

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

『無断転載禁止』

レジメン番号： BRST-136

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
乳がん (PD-L1陽性 TNBC)	Atezolizumab + nab-PTX	28日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	軽度	N Engl J Med 379: 2108-21, 2018

＜注意事項/備考＞

- ✓ 【対象】PD-L1陽性トリブルネガティブ乳癌 → 開始前にPD-L1検査の結果を確認
- ✓ nab-PTX：特性生物由来製品→使用記録（氏名、住所、使用年月日、製造番号）を20年間保管
- ✓ nab-PTX：インラインフィルター使用禁、Atezo：0.2または0.22 μ mのインラインフィルターを用いて投与
- ✓ Atezo：院内マニュアルに基づいて、治療開始前、投与中（定期的）、症状発現時の検査が必要
- ✓

✓

⇒

28

—